

# シニア海外ボランティア

## 平成22年度秋 分野別要請集

平成22年10月

No.3

鉱工業／エネルギー



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9  
SE  
22-2



平成22年度SV秋募集 分野別要請一覧  
4. 鉱工業 / 5. エネルギー

要請番号	指導科目	国名	頁
鉱工業(38件)			
SL30310D12	鉱石青金標本/試金分析	アルゼンチン	1
SL23910D08	地質工学	ホンジュラス	2
SL44210D08	総合的生産保全	シリア	3
SL44210D04	工場管理(化学)	シリア	4
SL23910D03	職業訓練(溶接)	ホンジュラス	5
SL31510D04	操作・保守管理	コロンビア	6
SL02710D01	プラスチック型設計	ベトナム	7
SL02710D04	プラスチック金型製造(ハノイ)	ベトナム	8
SL02710D05	プラスチック金型製造(ホーチミン)	ベトナム	9
SL47510D06	工業用マシン	チュニジア	10
SL10610D10	冷凍機器保守整備	フィジー	11
SL13910D02	冷凍機器・空調	サモア	12
SL76310D03	自動車3D設計	ウズベキスタン	13
SL04810D11	電気機械	ブータン	14
SL23910D04	訓練カリキュラム	ホンジュラス	15
SL23910D05	職業訓練(電気)	ホンジュラス	16
SL55110D02	計装	ザンビア	17
SL55110D37	電気工事	ザンビア	18
SL04810D05	道路建機維持管理	ブータン	19
SL46910D03	建設機械	モロッコ	20
SL00610D01	船舶機関	インドネシア	21
SL47510D07	ソナー利用技術	チュニジア	22
SL13910D01	自動車整備	サモア	23
SL22710D02	トレーニング指導	エルサルバドル	24
SL23910D06	職業訓練(テグシガルバ)	ホンジュラス	25
SL23910D07	職業訓練(自動車整備)	ホンジュラス	26
SL10610D12	医療器材保守管理	フィジー	27
SL52410D15	医療機器保守整備	マラウイ	28
SL44210D03	工場管理(繊維・衣料)	シリア	29
SL44210D07	デザイン・縫製	シリア	30

要請番号	指導科目	国名	頁
SL02110D02	食品加工	カンボジア	31
SL44510D06	食品加工保存	トルコ	32
SL44210D02	工場管理(食品加工)	シリア	33
SL31810D01	オフセット印刷	エクアドル	34
SL47510D05	加工食品包装	チュニジア	35
SL44210D01	工場管理(エンジニア)	シリア	36
SL44210D06	総合品質管理	シリア	37
SL44210D09	供給連鎖管理	シリア	38
エネルギー(4件)			
SL06010D10	太陽光	ネパール	39
SL31510D05	バイオ燃料	コロンビア	40
SL04510D09	回転機器振動管理技術	モンゴル	41
SL04510D10	タービン制御技術	モンゴル	42

この要請集は平成22年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。  
ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICA ホームページをご覧ください。  
また、10月中旬に同ホームページ上で追加要請が公開となる予定です。  
そちらもあわせてご確認ください。

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号( SL 303 - 10- D- 12 )

調査者名:隈部ビクトル

国名	職種/指導科目 (コード 3001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 鉱業 指導科目 鉱石青金標本/試金分析  職種(英) Mining 指導科目(英) Sampling & analysis of mineral & bullion	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
				2	23 / 2
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名  
 その他(中小企業・地域経済活性化)

1) 受入省庁名(日本語) サン・フアン州政府環境管理鉱山警察局  
 (受入機関名)(英語) Undersecretariat of environmental administration and mining police

2) 配属先名 (日本語) 鉱山公害防止対策研究センター  
 (英語) Center of Reserch for industrial mining contamination

3) 任地 サン・フアン州サン・フアン市  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 1150 Km  
 主要都市( サン・フアン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ア国において鉱山開発が最も活発な州の一つであるサンフアン州の鉱山公害防止研究センターは、1999年、鉱物資源開発に伴う水質汚染を未然に防ぐことを目的に、JICAのプロジェクト協力を得て設置された機関である。州の鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 鉱山公害防止対策研究センターは、州の鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。選鉱・精錬部門は、金鉱石の選鉱試験を中心に行っているが、鉱石や青金の試金分析による金、銀の定量に関する経験、能力がなく、行政や鉱山会社等のニーズに応えられない状況にある。

2) 期待される具体的業務内容  
 5人のCPIに対し、以下の指導(研修)を行う  
 -金銀地金(青金)、鉱石のサンプリング  
 -青金(金銀地金)における金、銀の試金分析  
 -直接灰吹法による金、銀の定量  
 -乾式分析による金の定量、湿式分析による銀の定量  
 -各種分析手法の確立、ラボの環境及び機器の整備状況に見合った分析手法の適応  
 -国際基準に準じた青金、鉱石における金・銀の定量分析の開発・設計

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 原子 吸光分析装置 (SHIMADZU-AA-6800 F)、ICP発光分光分析装置 (SHIMADZU ICP-7500)、分光光度計 (SHIMDZU UV-1203)、か焼炉(Advantec)他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象スタッフ: 5人(女性3名、男性2名。うち大卒2名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)
--	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・経験 実務経験 10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車  
 研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(乾燥気候) 気温( 0-40度℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( <b>SL 239 - 10 - D - 08</b> )	調査者名: <b>木下秀樹</b>
-------------------------------------	-------------------

国名	職種/指導科目 (コード 6251)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 地質学 指導科目 地質工学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Geology 指導科目(英) Geological Engineering			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 気候変動プログラム	プロジェクト名
------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation (SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) 工科大学 (英語) Polytechnic University of Engineering
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( <b>テグシガルバ</b> )から <b>北</b> 方向 <b>0</b> Km 主要都市( <b>テグシガルバ市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工科大学は、技術者養成課程を目的として、2007年に開校した比較的新しい大学である。約280名の学生が在籍しており、土木工学、財務(経営)工学、情報技術・通信学、測量・地質学科がある。また、産業デザイン工学、環境工学等の学科が開設を予定している。年間予算は、約15万米ドルであり、同予算は教員及びスタッフへの給与、光熱費、維持管理費にあてられている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホンジュラスでは、地質学や環境工学等は、土木工学の講義において基礎理論を学ぶのみであったが、地質学への理解を深めるべく、同工科大学に地質学科(短大課程)が設置された。その背景には、ホンジュラスで頻りに発生する自然災害(洪水、地すべり、地震等)へ対応するためには地質学の知見が必須との認識がある。なお、ホンジュラスでは地質学に精通した人物が少ないため、今回専門的知見を有するSVの派遣がされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地質学科に係る技術支援及び実習支援 2. その他コースに対し、運営の円滑化を目的とした助言及び協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、事務機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員(土木工学、科学、電子工学、数学等)42名平均年齢 40代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 博士 地学	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: 同僚の学歴レベルと同等とする 経験理由: 配属先の提示する条件 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 15-30℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日育 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442 - 10- D - 08 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 総合的生産保全			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Total Productive Maintenance (TPM)	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名  
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都( ダマスカス )から 北東 方向 355 Km 主要都市( アレッポ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ACI関係者と協働でセミナーや講義を開催し、アレッポ産業界のTPM理解を深める。 2. ACI内部にTPMに取り組む組織的メカニズム(担当部局、委員会)を構築するための側面支援を行う。 3. ACIと協働して、TPMワーキングシステムと目標を設定する。 4. シリア国別研修「総合経営管理」の帰国研修員の改善活動の側面支援・指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
------------------	---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:
--------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○單車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442 - 10 - D - 04 )		調査者名: 井堂 有子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 工場管理(化学)			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Factory Management (Chemical Industry)	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所  
(英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)

3) 任地 ダマスカス  
首都( ダマスカス )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 改善活動に関する現地専門家のための研修者研修/TOTを行う。  
2. セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。  
3. 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。  
4. JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者への指導する。  
5. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:
・経歴 実務経験		
・海外勤務経験		

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グ

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 03 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 2201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 溶接 指導科目 職業訓練(溶接)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Welding 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校  
 (英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training

3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市  
 首都( テグシガルパ )から 北 方向 252 Km  
 主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルパにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の電気・電子科の教員数2名、生徒数:75名(2年コース)。北部サンペドロスーラ校は、産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。溶接科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現活動中のSVの派遣期間は2010年1月まで)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 企業への就職に直結する高い技術レベルの指導(MIG/MAG/TIG溶接共に)、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート。  
 2. 実習現場に対応した教材の作成(SVグループで作成された教材の内容更新)  
 3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援  
 4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 被覆アーク溶接機、酸素・アセチレン溶接機、曲げ試験機、MIG溶接機、MAG溶接機、TIG溶接機等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、20代 1名(同校卒)、実務経験4年 教師、男性、30代 1名(専門学校卒)、実務経験10年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・経験 実務経験 10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 実技指導が求められるため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輜  単車  自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
 気候(亜熱帯) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号( SL 315 - 10- D- 04 )	調査者名: 清水 義朝
----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 動力発電技術 (コード 3002 ) 指導科目 操作・保守管理	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Power Generation Technology 指導科目(英) Operation and Maintenance			2	23 / 2
ア			3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 3150000000011 プロジェクト名  
その他(生態系保全)

1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省  
(受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局  
(英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca

3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市  
首都( ボゴタ市 )から 南西 方向 511 Km  
主要都市( カリ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局の工業デザインセンターの所属になる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
【グループ派遣】 渉外促進のSVとの複数派遣。近年、各企業から配属先に、自動制御コントロールシステムの操作技術、燃焼効率化技術等への支援要望があるものの、配属先では主にボイラーの保守点検の人材育成を行ってきたため、教官には企業からの要望に対応できる技術・知識が不足しており、ボランティアの要請となった。任地は周辺は製糖工場、ビール工場などが集結する産業都市。取扱う主なボイラーは、高圧(65バール)の蒸気発電、蒸気動力で、燃料はサトウキビかす、石炭など。産業発電ではブラジル製、アメリカ製及び自国製が主。なお、配属先の技術者育成は企業家からの要望に応じて行なうため、養成コースは必要に応じて開講。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 各工場の技術者や同僚教官に対し、操作ミスによるボイラー停止の防止や燃焼効率向上のための自動制御コントロールシステム等の適切な操作方法を指導する。  
2. 教官や企業の技術者の知識と技術レベルを把握し、不足している知識や技術習得のための、講習会、現場研修等の支援を行なう。  
3. 配属先のテレビ会議システムを利用し、他の地域局の教官などに対して蒸気発電の効率的操作、環境保全などに関するセミナー等を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
一般的事務機器。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は約10名の教官。30~50歳代、メンテナンスの知識はある。活動を調整するのは所属センターの調整員(50歳代男性)。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:  
・経験 実務経験 5年以上 学歴理由: カウンターパート等と同等レベルが必要  
・電気主任技術者 経験理由: 実際に企業支援を行なうため  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯 ) 気温( 15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( SL 027-10-D-01 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 3101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 指導科目 プラスチック型設計	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Mould Design and Production		○ 1 年	2	23 / 2
			○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名  
 中小企業開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター (英語) The SME Technical Assistance Center in Hanoi (TAC Hanoi)
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 プラスチック射出成形技術に関する支援を求め企業に対して 1) 金型設計の技術を支援することで、金型のコストダウン・製品精度確保、保全頻度の低減、寿命の延長、不良低減、生産性向上に寄与する。これには射出成形時における材料の挙動シミュレーション評価の仕方の指導を含む。 2) 出来上がった金型の試し打ちに立会い、設計者としての役割を指導する。 3) 射出成形の生産現場において必要な技術的支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支援先企業の現場技術者。派遣されている長・短期のシニア海外ボランティア。配属先である中小企業技術支援センターの研修、コンサルタント部のスタッフ。		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 企業支援を現場で行う上で欠かせない理由: 理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号 ( SL 027 - 10 - D - 04 )	調査者名: 多賀谷 健司
-------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 (コード 3101 ) 指導科目 プラスチック金型製造(ハノイ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Mold & Die			2	/
				3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名 中小企業開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment

2) 配属先名 (日本語) 中小企業技術支援センター  
 (英語) The SME Techniacal Assistance Center in Hanoi(TAC Hanoi)

3) 任地 ハノイ市  
 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 中小企業技術支援センター(TACハノイ)は、計画投資省の下、2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格で、ベトナム中小企業が部品を製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導の要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、ボランティアはベトナムの中小企業を支援し、技術力向上を目指す活動が求められている。現在、長・短期シニアボランティアが9人派遣されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 裾野産業支援ハノイチームの技術者メンバーとして、以下の活動を行う。  
 1) 既に日本人技術者チームがリストアップしているプラスチック金型製造分野の有望ベトナム企業複数社を巡回訪問し、自身のこれまでの経験や知識に照らして、支援可能な項目について現場で技術支援を行う。  
 2) その他分野のベトナム企業においても、支援可能な項目があれば適宜、現場で技術支援を行う。  
 3) 日本人技術者によるチーム運営に参画し、必要な報告・連絡・相談を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。 主な技術支援の対象は、ベトナム地場企業の幹部と技術者となる。支援は日越通訳を通して行われるので、語学力は要求されない。	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・経験 実務経験 10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 活動上、指導科目における十分な経験は必須  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号( SL 027 - 10 - D - 05 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 工作機械 (コード 3101 ) 指導科目 プラスチック金型製造(ホーチミン)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Mold & Die			2	/
	3			/	
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名  
 中小企業開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry HCM Branch (VCCI-HCM)
	3) 任地 ホーチミン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導の要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、ボランティアはベトナムの中小企業を支援し、技術力向上を目指す活動が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 裾野産業支援ホーチミンチームの技術者メンバーとして、以下の活動を行う。 1) 既に日本人技術者チームがリストアップしているプラスチック金型製造分野の有望ベトナム企業複数社を巡回訪問し、自身のこれまでの経験や知識に照らして、支援可能な項目について、現場で技術支援を行う。 2) その他分野のベトナム企業においても、支援可能な項目があれば適宜、現場で技術支援を行う。 3) 日本人技術者によるチーム運営に参画し、必要な報告・連絡・相談を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。 主な技術支援の対象は、ベトナム地場企業の幹部・技術者となる。支援は日越通訳を通して行われるので、語学力は要求されない。	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動上、指導科目における十分な経験は必須理由: 理由:
・経験 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯 ) 気温( 20~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 475 - 10- D - 06 )	調査者名: 佐藤 惣一
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 3101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 工業用ミシン			2	/
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Industrial Sewing Machine			3	/

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省  
 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT

2) 配属先名 (日本語) マヌーバ服飾職業訓練センター  
 (英語) Manouba's Clothing Vocational Training Center (CSFH)

3) 任地 チュニス  
 首都(チュニス)から 西 方向 20 Km  
 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は職業訓練庁傘下の1975年に創立された服飾専科最大級の職業訓練センターである。同センターでは2年または2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、1200人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。保守関連分野に該当する科は工業用縫製機器メンテナンス科である。なおドイツGIZのボランティアが関連企業とのコーディネーションを図っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 チュニアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場で使用されている縫製機器として日本製のミシンが多く使われており、本校卒業生も各地で活躍している。しかし工業用縫製機器コースでは、機械的なミシンは問題ないが、プログラムができる高度なミシンのマニュアルや教材がほとんど無い中で講師が指導している。そのため、より効果的に進んだレベルのトレーニングの実施を目的として今回の要請がなされた。なお、同校生徒は提携している企業の工場等で定期的に1.5ヶ月間実習を行なっている。

2) 期待される具体的業務内容  
 工業用縫製機器メンテナンス科(上級技能工取得コース)の教員に対し、主としてブラザー社製のミシンの

1) 機能・操作の説明を行なう。  
 2) メンテナンスの方法を指導する。  
 余裕があればカリキュラムの充実・向上にも協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 Brother社製: ミシン(LK3-B430E, DB2-B755-403A, LT2-B845-403)、ボタン付け機(B981-02/03/04)、ジューキ社製ミシン(AMS-205A)、その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 男性50歳代、教師65名(内メンテナンスコース関係者6名)、必要に応じて英語科教師の協力が得られる。	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ フランス語 (レベル: B)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 業務内容および配属先の要望による  
 理由:  
 理由:

・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、e:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温( 5~40 度C℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 106 - 10- D - 10 )

調査者名: 豊嶋 道代

国名	職種/指導科目 (コード 3102 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 冷凍機器・空調	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 冷凍機器保守整備			2	23 / 2
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration Maintenance			3	/

プログラム番号・名 1060000000003 プロジェクト名  
 水産資源利活用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 第一次産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Primary Industries
	2) 配属先名 (日本語) 水産局冷凍機課 (英語) Fisheries Department, Fisheries Refrigeration Section
	3) 任地 ラミ 首都( スバ )から 北西 方向 8 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水産局は水産業の持続可能な発展のために、漁業インフラの整備、水産資源保護の推進、利害関係者の調整、漁業開発プログラムの実施やモニタリング等を行っている。水産局の年間予算は3,195,000米ドル。過去に無償資金協力により製氷設備が供与された。OFCF(財団法人海外漁業協力財団)がFDAPINプロジェクト(巡回普及指導整備事業)を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産局は国内17ヶ所の地区水産事務所に20基の製氷機を設置し漁民に氷を販売している。氷は漁獲物の鮮度保持に欠かせないものであるが(資源の有効利用と食糧の安定供給)、製氷能力が低下したり故障のため運休している設備があり、氷の安定供給に支障をきたしている。冷凍機器の管理は各設備の担当者に任されているが、日常点検はほとんど行われていない。故障修理はラミ及びランバサ(難島)に配置されている冷凍機課の技術者が行っているが、故障の頻度を減少させるために日常のメンテナンスを徹底させる必要があることからボランティアの要請に至った。必要に応じOFCFのプロジェクトと連携して活動することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍機器(製氷機、プラスチックフリーザー等)の操作、点検、保守整備、修理に関し、現地技術者に技術的な指導を行う。 2. 製氷設備の適正な維持管理のために、各設備の管理担当者に対する研修を企画・実施する。 3. 製氷設備のある地区水産事務所を巡回し、現地技術者に実地訓練を行うとともに、設備管理担当者に日常点検に関する指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製氷機(3~5トン/日、日東製網製9基、Taylor製11基)、プラスチックフリーザー5台、機械修理用工具セット、部品洗浄機、溶接リール、ディーゼルエンジン溶接機、卓上グラインダー、ボール盤

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者3名(全員男性、電気冷凍機技師1名、冷凍機技師1名、電気冷凍機技師見習い1名、20~40歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 15年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 配属先の要請 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

要請番号 ( SL 139 - 10 - D - 02 )		調査者名: 川畑 康代		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期
サモア	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102 )	(長期のみ)		JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目 冷凍機器・空調	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1 23 / 1
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2 23 / 2
	指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning	2 代目	<input type="radio"/> ヶ月	3 /
プログラム番号・名 1390000000006		プロジェクト名		
産業強化・改善				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance			
	2) 配属先名 (日本語) サモア国立大学技術学院 (英語) The Institute of Technology of the National University of Samoa			
	3) 任地 アピヤ市マギアギ 首都( アピヤ )から 東 方向 2 Km 主要都市( アピヤ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.25 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモア国立大学技術学院は政府系高等職業教育機関であり、前進はサモア・ポリテクニクであったが、2006年にサモア国立大学(NUS)と統合された。日本の無償資金協力「職業訓練学校拡充計画」によるキャンパス及び機材の整備は2006年に完了している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は同校出身の現地人講師2名が講義及び実習を行っているが知識並びに技術力がまだまだ不十分であり、同講師に対する助言や指導を行うことを目的に、シニア海外ボランティアの要請に至った。また、実際の講義や実習を通じて学生の学力・技術力向上を図り、更には教材選定に関して指導、助言を行うことにより継続性を持った質の向上を図ることも期待されている。また前任者はサモア国での冷凍空調機作業認定制度の導入に尽力しており、後任者へも引き続き同認定制度導入への働きかけが期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 冷凍機器、空調設備について学生に講義と実習を行う。 2. 現地人講師の講義方法について助言する 3. 教材選定に関して、指導、助言を行う。 4. 冷凍空調機作業認定制度導入に向けた関係省庁、関係機関との折衝。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サーキットテスター、充填量計測器、乾湿計、絶縁抵抗計、プレハブ冷凍室、プレハブ冷蔵室、冷媒再生機、冷媒回収機、記録機能付き温度計、真空ポンプ、水冷コンデンサ冷凍機一式、レバータイプパイプベンダー			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師(男性2名、20後半、30代前半) 学生(1年生5名、2年生2名)		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 ( ) <input type="radio"/> ( )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験	工学 10年以上	性別理由: 学歴理由: 配属先の受け入れ条件 経験理由: 講師および学生への指導上、経験が必要 理由:	
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25-32℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 26 日

要請番号( SL 763 - 10- D - 03 )

調査者名:井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 3104 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 機械工学 指導科目 自動車3D設計	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Automotive 3D Design	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 7630000000012 プロジェクト名  
職業教育・教育環境改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education

2) 配属先名 (日本語) タシケント自動車・道路建設大学  
(英語) Tashkent Automobile and Road Construction Institute

3) 任地 タシケント州タシケント市  
首都( タシケント )から 北 方向 0 Km  
主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
中央アジア地域で唯一の自動車生産、道路建設に関する専門家養成大学で、タシケントポリテクニクの自動車・道路建設学部を元に1972年に設立。自動車製造、自動車輸送、道路建設、経営、専門教育の5学部と大学院を持ち、学生数約4,000人、140名以上の教員が指導及び研究に従事している。20以上の海外大学との連携、EUやUNDP等からも支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
旧ソ連邦時代より、ウズベキスタンには中央アジアで唯一の自動車及び航空機製造工場が設置されており、独立後も航空機及び自動車の製造は当国の重要な産業の一部となっている。2009年12月、韓国の支援により自動車や航空機等の設計開発ツールである3D CADソフトウェアのCATIA/V5が同大学に導入されたが、同ソフトウェアを指導できる人材がいなかったため、高度な自動車製造技術を持つ日本のボランティアからの支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
院生及び担当教員に対し、CATIA/V5の操作方法及びCATIA/V5を利用した自動車部品の設計開発技術を指導する。  
わかりやすい英語を用いて指導することが必要である。  
1. 3D CADソフトウェアCATIA/V5の操作方法を基礎から指導する。  
2. CATIA/V5を利用した自動車部品の設計開発の基礎を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
CATIA P3 V5R19 (教育用ソフトウェアで一部機能の制限がある)、PC13台 (CPU:Core2 Quad Q9400、RAM:2G、モニタ:22インチ)、プリンター、スキャナ、プロジェクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員:未定(現在CATIAを指導できる教員はいない) 院生:20歳代~30歳代	5) 業務使用言語 ● ウズベク語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 機械工学  
性別理由:  
学歴理由:大学での指導であるため  
経験理由:  
理由:専門性が高いため  
理由:

・CATIA/V5を利用した設計開発又は指導経験

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(ステップ ) 気温( -20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 24 日

要請番号 ( SL 048 - 10 - D - 11 )		調査者名: 政金 直人				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 電気・電子機器 (コード 3201 ) 指導科目 電気機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Lecture of Electrical Machine			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
				2	23 / 2	
	3	/				
プログラム番号・名 048000000011 プロジェクト名 人材育成及び雇用促進プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan					
	2) 配属先名 (日本語) ブンツォリン科学工科大学電気工学部 (英語) Electrical Engineering Department, College of Science and Technology					
	3) 任地 ブンツォリン 首都( ティンブー )から 南西 方向 170 Km 主要都市( ブンツォリン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は2001年に王立ブータン大学傘下に設立されたブータン唯一の工科大学。土木、電気工学、電子通信工学の3コースで学士課程があり、2010年7月にITコースが開設予定。学生数約500名、職員数80名である。年間予算は約1億円。校舎はブータン南部の都市でインドと国境を接するブンツォリンにある。シニア海外ボランティア(21年度2次隊 電子通信)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは理数系の技術者が絶対的に不足しており、インドから講師を招聘するケースが多い。それでも学生数に対して講義を担当する講師が充当できない状況にある。特に実験・実習を実施して学生に指導できる講師はほとんどおらず、理論偏重の講義となっている。実習を通じ、社会でどのように役立てるかという視野に立った講義を行える専門知識をもつボランティアの要請となった。学期は前期が7月末から12月始めまで、後期が2月末から7月始めまで。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講義を担当することが期待されるが、経験等を考慮し協議のうえ決定する。 ・「電気機械Ⅰ」講義：直流機の基本概念とその応用などを中心とする。1年生を対象。 ・「電気機械Ⅱ」講義：1年生を対象。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室および事務機一式					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長は40歳代男性、カウンターパートは20代男性。		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 大学で学生に指導するため 経験理由: 大学で学生に指導するため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温( 10~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D - 04 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201 ) 指導科目 訓練カリキュラム	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名: 訓練カリキュラム改訂

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ミラフローレス本部  
 (英語) Mira Flores Head Office

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市  
 首都(テグシガルバ)から 中心 方向 0 Km  
 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。職員数(教員含む)は、約1000名。年間予算約15億円。米国と中米・ドミニカ共和国との自由貿易協定の発効を機に国内企業の競争力強化が急務となっており、市場のニーズに則したカリキュラムに改定するため、現在、SVグループ派遣を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】同庁の実施する職業訓練内容は時代遅れのものになりつつあり、産業界等から市場のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。SVグループ派遣により、これまで「自動車整備」「金属加工」「溶接」「冷凍空調」及び「電気」の5学科で、新訓練カリキュラムの策定と、これに基づくマニュアル作成に協力している。新たに要請された「電子」科は、産業電子、家電、自動制御の3分野から成り、特に産業電子、家電分野でのSVの経験・知見が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 現状のカリキュラム・指導内容の実態調査及び市場のニーズとのマッチング  
 2. INFOP(またはホ国)の当該分野における将来像を勘案しながら、改定カリキュラムの構想立案  
 3. カリキュラムの改定作業  
 4. 改定カリキュラムに基づくマニュアル(教科書)作成  
 5. 改定カリキュラムに基づく研修プランの策定、研修指導マニュアルの作成や実習教材開発への協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 電話、FAX、インターネット、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術教育部教育科課長 男性 40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・学歴 高等専門学校卒 電気・電子  
 ・経験 実務経験 10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グ

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D - 05 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201 ) 指導科目 職業訓練(電気)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
プロジェクト名:

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
(受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校  
(英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training

3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市  
首都( テグシガルバ )から 北 方向 252 Km  
主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。職員数1000名。北部サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
【グループ派遣】現在、首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。電気科についても新カリキュラムが策定され、マニュアルを作成した(～2010年1月)。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせて技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- 企業への就職に直結する高い技術レベルの自動制御・PLC及びPIC等分野の指導
- 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新)
- 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援
- カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
電気実習パネル、モーター、電気工事実習パネル、直流器、オシロスコープ(旧式)、実習用パソコン等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、30代 2名(大卒、高専卒)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
--	--------------------------------------	---

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 実技指導が求められるため  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概地域況** 気候(亜熱帯) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

要請番号( SL 551 - 10- D - 02 )

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種 / 指導科目 (コード 3202 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 電気・電子設備	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 計装			2	/
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英) Instrumentation			3	/
年 月 から					

プログラム番号・名: 職業訓練改善プログラム  
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ノーザン職業訓練大学校 (英語) Northern Technical College(NORTEC)
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ郡ンドラ 首都( ルサカ )から 北 方向 370 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NORTECは1959年に設立された職業訓練機関であり、ザンビアの産業人材育成の中核を担う学校である。3年間半の学位コースから短期のコースまで、幅広いプログラムがあり、電気工学部には、電気、冷蔵庫エアコン修理、計装等5コースがある。現在計装課の生徒は32名。学校年間予算は約2億4千万円。過去にはJICAやデンマークからの支援を受けていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア産業界は現在急成長をしているが、産業人材育成は追いつかず、特に鉱山や工場の機材メンテナンス、システム制御は海外からの技師に依存している状況である。要望のあったコースは産業界の強い要請により、数年前にNORTECによって設立され、教授陣、設備等は整備過程にあり、学校からは実務経験豊富なシニアボランティアが強く望まれている。コースの内容は、電気配管・配線、電気・プログラム設計、電気機器装置設計、装置レイアウト設計、保守作業、計装装置のIT技術、電気・機械図面描画、産業機械実習等である。機材に関しては、旧式のものほとんどであり、工夫して教授しなければならない。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①実習を中心とした受講生への指導 ②同僚への指導 ③カリキュラム、コース改善に係る助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SIEMENS Simatic S7-300, MITSUBISHI MELSEC F130MR, PH loop instrument, Pressure Measuring, etc.		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(学部講師) : 7名(30歳から55歳) 指導対象者 : 高校卒程度	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	3年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導のために必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号( SL 551 - 10- D- 37 )	調査者名: 飯野 徳太郎
----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 電気・電子設備 (コード 3202 ) 指導科目 電気工事	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英) Electrical engineer			2	/
				3	/

プログラム番号・名 職業訓練改善プログラム	プロジェクト名
--------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練学校 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) チョマ職業訓練校 (英語) Choma Trades Training Institute
	3) 任地 チョマ 首都( ルサカ )から 南西 方向 284 Km 主要都市( チョマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年設立、当初はカトリック教会から機材・機器等の支援を受けていた。現在は職業訓練省が管轄する27校の職業訓練校の一つに位置付けられる。ザンビア政府の定めたカリキュラムに準拠し、自動車工学、工業機械、プラント設備、土木、木工、ビジネス経営、電気の各コースが運営されている。学生数は約300名(うち寄宿半数)。電気科は1年生50名(2クラス)、2年生25名。年間予算は約2,200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では、地方部の電化が近年進み、電気関連の技術者の需要が高い。同校においては基本的な実習設備はあるものの、人手不足(教員は正規1名、補助1名のみ)もあり、必ずしも十分な教育が行われていない。また、講師には実務経験が少ないことから、新旧技術に対応した実務に幅広い経験を持つ人材が求められている。現在自動車科にてシニア海外ボランティアが活動中であるが、当初の派遣目標を達成できる見込みのため、生徒の需要が自動車科と同様に高い、電気科にボランティアが要請された。なお、現状では実習機材は旧式のものが多く、実習環境は整っていない。	
	2) 期待される具体的業務内容 1、生徒に電気工事(講義・実習)を指導する 2、講師対象にワークショップ(講習会)およびセミナー企画・実施を行う 3、講師対象に実習機材・機器の保守管理を指導する 4、配属先の教育の質の向上に関する助言指導を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用配電盤、教材用モーター等	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 正規講師1名(1名30代)、非正規1名 指導対象者: 主に20代(高校卒業者が大半)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・経験 実務経験 10年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導(講義・実習)するために必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号( SL 048 - 10- D - 05 )

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目 (コード 3501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建設機械 指導科目 道路建機維持管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Construction Machinery Advisor			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0480000000018 プロジェクト名  
 農村道路拡張プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) 農業局技術課中央機械ユニット (英語) Central Machinery Unit, Department of Agriculture
	3) 任地 ティンブー 首都( ティンブー )から 東 方向 257 Km 主要都市( ジャカル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はブータン中央部のプムタンに位置する。ブータンは農村から幹線道路のアクセスが悪い、農作物の流通に制約があり、その改善が急務となっている。同配属先は、農道建設を行っている農道建設・土木建築課への建設機械の貸し出し、修理、管理を担当し、農道建設に寄与している。無償資金協力により、2006年に5億円の道路建機が供与された。2011年3月には6億円の建機供与の予定がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 無償援助で供与された農道建設機械は、ブータン東部を中心に利用され、農道拡張に寄与している。しかし、供与されてから4年が経過し、定期的な保守だけでは効率的に運用できず、重度の故障修理も必要になっている。現場での修理、整備工場での本格的な修理他、効率の良い運用と適切な管理・運営のためのシステム作りが必要となってきた。加えて、2011年に供与される建機により、取り扱う建機の種類、数量が増えること、これに伴う建機操縦者の育成が必要となっていること、対象地域が中東部から全国に拡大することなど、事業の拡大に伴い、修理技術者が不足しており、管理システムも貧弱なため。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・道路建機の定期的なメンテナンスと、修理のための標準パッケージを定着させる。 ・トラブルシューティングやトレーニングにおいてアドバイザーとして協力し、計画に基づいた適切な運用と修理手順、評価、計画の見直しという一連の流れを支援する。現場での修理指導も求められる。 ・上記の活動を通じて、作業工程と役割分担が明確になり、適切な運用と維持管理システムが定着、各建機のメンテナンス・修理記録が書類という形で管理され、計画に基づいた整備工場運営が可能となることが期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Excavator, Bull Dozer, Wheel Loader, Dump truck, Vibration Roller, Air Compressor主にCaterpillar社とHITACHI社製		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
	・学歴 大卒 機械工学 ・経験 実務経験 10年以上 ・ マネージメント経験5年	性別理由: 学歴理由: 機械全般の知識が求められる 経験理由: サービス技術や品質保証の経験が必要 理由: 修理だけでなく、管理能力も必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(寒冷 ) 気温( -5-25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 12 日

要請番号 ( SL 469 - 10 - D - 03 )		調査者名: 根本 恵一郎				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 建設機械 (コード 3501 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 建設機械			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Construction Machinery			2	23 / 2	
指導科目(英) Construction Machinery	3	/				
プログラム番号・名 4690000000003		プロジェクト名				
地方インフラ整備プログラム						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 設備・運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Equipment and Transport					
	2) 配属先名 (日本語) 道路保守・建設機械訓練センター (英語) IFEER					
	3) 任地 スキラット 首都( ラバト )から 南西 方向 30 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、同国および西アフリカ唯一の建設機械の研修センターである。年間予算は約6300万円。日本はこれまでに2回の無償資金協力、3回の技術協力を行った。同センターはまた、技術協力プロジェクトの第三国研修(仏語圏アフリカ諸国研修員受入)実施機関でもある。ボランティア派遣実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、建設機械運転操作、建設機械整備、道路保守、建設機械管理の4コースの訓練を実施しており、14名の訓練指導員が同訓練を担当している。同センターへは、無償資金協力で多くのKOMATSU製の道路建設機材が供与され、国内向けの研修に加え、年2回、第三国研修(2009年-2011年)が実施されているが、2006年に供与されたブルドーザー、油圧ショベル、バックホローダー等の有効活用が求められており、訓練指導員の指導能力向上を図ることを目的としてボランティアが要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建設機械整備及び建設機械管理に係る既存の研修マニュアルの有効活用 2. 訓練指導員への技術的助言 3. 訓練指導員を対象とした研修会の実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ブルドーザー KOMATSU D85EX-15、油圧ショベル KOMATSU PW200-7k (B)、バックホローダー KOMATSU WB93R 等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性、50歳代)、次長(男性、50歳代)、訓練指導員14名(男性、40~50歳代)		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ アラビア語 ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 重機を取り扱うため ・学歴 専門学校卒 機械工学 学歴理由: 専門性が必要なため ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 経験が必要なため ・KOMATSU製機材に精通していること 理由: 特定の機材保守を期待されているため					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号( SL 006 - 10- D - 01 )

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 3601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 船舶機関	●新規 ○交替 1 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 船舶機関			2	23 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Fisheries Machinery			3	/

プログラム番号・名 0060000000016 プロジェクト名 食料安定供給プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) タガール水産教育研修センター  
 (英語) Fisheries Education and Training Center in Tegal

3) 任地 ジャカルタ特別州  
 首都( ジャカルタ )から 東 方向 330 Km  
 主要都市( スマラン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同センターは、全国に6か所ある海洋水産省傘下の水産教育研修センターの一つであり、水産業従事者、NGO及び地方自治体職員に対する研修を実施している。1971年に設立された職員数120名(教官35名、事務職員85名)の組織であり、2009年度は、漁民1500名、自治体職員1000名への研修を実施した。かつてUNDPからセンター施設、JICAからバスの寄贈があったのみで人的援助実績はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 インドネシアは広大な漁業水域を有しており、60万隻の漁船が各地で操業しているが、その94%は5トン未満の小型船舶である。これら船舶のスタッフは特別な教育を受けておらず、船舶エンジンの適正な保守整備をするには知識が不足しており、当センターでは、より効果的な船舶人材育成を目指すべく、まずはセンター講師への再研修が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 小型漁船機関(エンジン、電気系統)全般に関する下記の業務;  
 1. 講師対象研修  
 2. 研修課程(カリキュラム、テキスト、シラバス、水準、時間数、教材等)の分析・評価  
 3. 施設・設備の分析・評価  
 4. 改善策提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 漁船エンジン実習室、電気系統実習室、航海シミュレーション実習室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修スタッフ(25歳~50歳) 13名(大学、専門学校卒)	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象者が主に男性である  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 実践的知識と技術が必要  
 理由:  
 ・教育または研修機関での実務経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 475 - 10- D- 07 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目 (コード 3601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 船舶機関 指導科目 ソナー利用技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Utilization of Sonar			2	/
				3	/

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 農業・水資源省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Resources

2) 配属先名 (日本語) 水産職業訓練センター マハディア校  
(英語) Fisheries Professional Training Centre of Mahdia

3) 任地 マハディア  
首都(チュニス)から 東 方向 240 Km  
主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
農業研修普及庁(AVFA)が管轄する1996年設立の漁業訓練センターで。漁民の研修と沿岸漁業船長と漁船機関士育成を目的としたチュニジアの中心的養成機関として貢献している。生徒数51名とセンターの規模は小さいが、日本の水産無償援助による漁業練習船供与、訓練施設拡充、専門家派遣、チュニジア人指導教官の本邦研修の実績がある。またJICA南南協力の受入実施機関でもある。昨年度予算規模は約2000万円。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2002年に供与された実習船(新潟鉄工所製)に搭載のソナー(古野電気製)の利用法に関する配属先教員への初期の機器操作トレーニングが十分でないため映像判読技術水準が低い。したがって、その操作および映像情報読み取りに熟練した技術者の要請が求められている。同様にソナーシミュレーター(古野電気製)の操作に習熟した教員が辞めたために、同シミュレーター操作・メンテナンスに関する技術アドバイスも必要で今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
担当教員に対して以下に関する助言指導を行なう。  
1) 実習船搭載のソナーの操作および情報読み取りの技術  
2) 訓練センターにあるソナーシミュレーターの操作及びメンテナンス

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
実習船(131トン/750CV)、ソナー(古野電気SH-250S)、ソナーシミュレーター(S-6100F)など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50歳代 指導員: 9名(40歳代~50歳代)、実習船責任者は西語も話す。	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ フランス語 (レベル: C)
--	--	--

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 業務内容および配属先の要望による  
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----	----	------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温( 5~40 度C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

要請番号( SL 139 - 10- D- 01 )

調査者名: 高木 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 自動車整備	○新規 ●交替 7代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 自動車整備			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英) Automobile Maintenance				年 月 から

プログラム番号・名: 民間セクター振興プログラム  
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ職業訓練校 (英語) Don Bosco Technical Centre
	3) 任地 アピア市アラファ 首都( アピア市中心部 )から 南西 方向 3 Km 主要都市( アピア市中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.15 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトリック系の職業訓練校であり、ドロップアウトした学生のためのセカンドチャンスのため訓練施設であり、入学年齢は16~19歳である。1、2年次は一般教養を学び、3、4年次に各専門コースにて専門技術を学ぶ。学生の卒業後の就職及び地方に戻った際、自立していくための教育にも力を入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はサモア国立大学技術学院を通じた技術教育を補完する教育施設として、産業界にて役立つ技術者の人材育成を主に実施している職業訓練施設である。同僚は、主に同校の卒業生であるが教務管理及び実務経験が不足している。現在派遣中のシニアボランティアが自動車整備コースの運営、より実践的な授業・実習の実施に向けた取り組みを実施している。しかしながらまだ不十分であり、継続した支援の必要性から後任派遣となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対する自動車整備の授業・実習(3、4年生への授業週20コマ)の実施。 2. 同コースの教育計画・内容の改善指導。 3. 教育内容を充実させるための教材の充実及び維持管理。 4. 産業界諮問委員会(IAP)及びサモア職業訓練校協会(SATVETI)への助言。 5. 実習場の管理・運営指導。 6. その他、配属先が求める自動車整備コースのレベルアップのための活動に取り組む。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般工具(ジャッキ等含む)、ピット、テストベンチエンジン(トヨタ3A型X3台)、エンジンチューンアップテスター、ホイールアライメント機器(CCKゲージ、ターンニングアライメント等)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師2名(20代後半と30代後半) 学生(男性:18~22歳):理数科及び英語のレベルが低いので、ボランティアの創意・工夫が必要

要	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 10年以上 ・2級整備士(G・D) ・専門学校等での指導経験または指導員免許	学歴理由: 講師として指導するのに必要 経験理由: 学生及び講師に実技面の指導をするのに必要 理由: 実技指導をするのに必要 理由: 学科運営に対する指導に必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 24 日

要請番号( SL 227-10-D-02 )

調査者名:川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 自動車整備 指導科目 トレーニング指導	●新規	◎2年	1	23 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Training Instructor	○交替	○1年	2	23 / 2
		代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 2270000000012 プロジェクト名  
 基礎教育を中心とした教育の強化と質の向上

1)受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2)配属先名 (日本語) 工業専門学校  
 (英語) Specialized Engineering School

3)任地 ラリベルタ県サンタテクラ市  
 首都( サンサルバドル市 )から 北西 方向 11 Km  
 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 教育省技術・工科教育総局が所轄する工業専門学校で、サンタテクラ校を本校とし、全国に5校の施設を有する、技術者及び技師の育成を目的としている。2010年度予算は258,038米ドル/2,400万円。これまで、英国政府やIDB等から援助を受けている。東部ラウニオン市にある系列校メガテック校ではJICA技協プロジェクトが実施され、専門家が派遣されている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同校自動車整備学科では自動車整備工場や機械室での実習を中心に、約700名の学生が学んでいる。学科は2学年制で、9名の教官により週40時間の授業が行われている。ボランティアへは教官及び学生へトレーニング指導する一方、自動車整備技術指導のためのカリキュラム内容の改善、あるいは実習内容の向上にかかる支援が期待される。学生の技術の習得により、就職率の向上も引き起こし、ひいては生計の安定にも繋がる。

2)期待される具体的業務内容  
 次に掲げるテーマに関する講義と実習の実施により診断及び修理技術を習得する。  
 1. ディーゼル及びガソリン車における電子制御噴射システム  
 2. ディーゼルエンジン燃料噴射ポンプとインジェクター  
 3. セキュリティ関連部位機能

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 執務室及び事務用品、トラクター及び農機具一式、パソコン

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括/カウンターパート~電子噴射科主任教官、男性、30歳代 自動車整備指導技師8名 学生200名	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---	-------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・学歴 高等専門学校卒  
 ・経験 実務経験 5年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:教官及び学生への実習指導のため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	----	------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯気候) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グ	

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D - 06 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 指導科目 職業訓練(テグシガルパ)	○新規 ●交替 4 代目	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Vocational Training		○1年	2	23 / 2
			○ヶ月	3	/

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁 ミラフローレス校  
 (英語) Miraflores Headquarter

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市  
 首都( テグシガルパ市 )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15歳から21歳までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。米国・中米カリブ地域自由貿易協定締結により、企業側からは国際競争に耐えうる人材育成への期待が更に高まっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】前任者は、大型車両の指導を主に行った。同校ではSVグループ派遣によるカリキュラム改善プロジェクトが展開中で、自動車整備科の新カリキュラムの改訂が終了し、今後教科書作成の段階に移行する。新カリキュラムでは、カーエアコン及びオートバイ整備等が新たに導入されており、これら分野への技術的アドバイスが期待されている。また、職業訓練の現場での活動から得られる情報・問題点などを、グループ派遣のボランティアにフィードバックするなどして、随時カリキュラムや教科書の改訂に反映させていくことも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. カーエアコンの整備及び理論指導  
 2. オートバイの整備及び理論指導  
 3. その他安全作業、5S等、当国には未だ根付いていない環境作りへの支援  
 4. カリキュラム改善プロジェクトグループ派遣との連携による、カリキュラム改善、マニュアル作成等への貢献

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 タイヤチェンジャー、ホイールバランサー、アライメントテスター、ブレーキテスター、スピードテスター、実習車両(日産サニー11台(4HND21, A15G)、教材用エンジン(SUBARU EW45 12台)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター10人、男 30歳~50歳 職業訓練校卒程度の学歴	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:カリキュラム改善に伴う基本知識習得のため

・経験 実務経験 10年以上  
 ・2級整備士(G・D)  
 ・職業訓練指導免許

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯気候) 気温( 17~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グ

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号 ( SL 239 - 10- D - 07 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 指導科目 職業訓練(自動車整備)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Vocational Training			2	23 / 2
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 社会経済開発プログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁  
(受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サン・ペドロ・スーラ校  
(英語) San Pedro Sula, National Institute of Vocational Training

3) 任地 コステス県サン・ペドロ・スーラ市  
首都( テグシガルバ )から 北 方向 252 Km  
主要都市( サン・ペドロ・スーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15才から21才までの青少年および社会人に対しての職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。全国職員数1000名。同校の自動車科の教員数7名、生徒数150名。2005年に日本の草の根人間の安全保障無償資金協力で建物と機材が供与された。過去に派遣された同職種ボランティアは計8名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
【グループ派遣】サンペドロスーラ校は産業都市に位置することから、同地域の企業のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。現在、首都のINFOP本部へはSVをグループで派遣し、複数のカリキュラムの改善を行っており、自動車科についても新カリキュラムが策定され、現在、マニュアルの作成に取り掛かっている(現在活動中のSVの派遣期間は2010年9月まで)。派遣されるSVには、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてサンペドロスーラ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 企業での就職に直結する高い技術レベルの指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート  
2. 実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新)  
3. 他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援  
4. カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
気筒ガソリンエンジンカットモデル、気筒ディーゼルエンジンカットモデル、EFI実習モデル、EFI実習装置、オートマチックカットモデル、オルタネーターテスター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、40代 1名(大卒) 実務経験20年 教師、男性、30代 1名(大卒) 実務経験15年 教師、男性、20代 4名(大卒) 実務経験5年~10年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 実技指導が求められるため  
理由: カリキュラム指導のため  
理由:

・経験 実務経験 10年以上  
・ 専門学校における教師経験  
・ 2級整備士(G・D)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 16 日

要請番号( SL 106 - 10- D - 12 )

調査者名:佐藤幸雄

国名	職種/指導科目 (コード 5901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 医療機器	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 医療器材保守管理			2	23 / 2
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Instruments			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名  
地域保健サービス改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ラウトカ病院 (英語) Lautoka/Hospital
	3) 任地 ラウトカ 首都( スバ )から 北西 方向 230 Km 主要都市( ラウトカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジー西部の中核病院として、内科・外科・整形外科・産婦人科・放射線科・婦人科・小児科・歯科・火傷病棟・理学療法科等がある。ベッド数350床、医師約50名、看護師200名、外来患者数約650名/日。 2010年6月現在、外国援助機関からの人材派遣は行われていないが、韓国政府より多数の医療機器が無償供与されている。JICAには、現在理学療法士の派遣要請がなされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 第一の要請理由は、医療機器のメンテナンス不足解消及び不良機材の修理にある。 第二の理由は、中堅技術者の流失による現行スタッフの技術指導にある。スバのCWM病院には2010年に10名の新規技術者が雇用されたが、ラウトカ病院は現在も3名の技術者にて運営されている。 問題の根底は、機械に関する管理部門の認識不足が上げられているが、改善は見られていない。なお、前任者は平成14年に派遣され、16年に帰国済である。自助努力を期待していたが、本年再要請に至った。 保健省ホームページ <a href="http://www.health.gov.fj/">http://www.health.gov.fj/</a>		
	2) 期待される具体的業務内容 ・医療機器全般に関する修理及び保守に関する技術が求められており、故障中の機械の修理から、日常保守技術の指導が期待されている。 現在、同病院には4台のレントゲン撮影装置があるが、2台は新品、2台は古く不調とのことであった。その他エコーなどは病院技術者に保守管理が任せられている状況にある。同病院の機械の半分程度は日本製である。 ・派遣されるボランティアには、特に資格要件は必要とされていないが、臨床工学技士や第三種電気主任技術者などの資格を有していることが活動上望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な保守工具は有している。 X-ray、CD150L-30E、UD150L-40E/F、MUX-100、WHA-50N/S		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 修理技術が必要であるため。 理由: 理由:
	・経歴 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号 ( SL 524 - 10 - D - 15 )

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 医療機器 (コード 5901 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 医療機器保守整備			2	/
	職種(英) Medical Instruments			3	/
	指導科目(英) Medical Equipment Maintenance				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名  
EHPサービスデリバリー強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 医療機材保守管理課 (英語) Division of Medical Assets Management
	3) 任地 リロングウェ 首都( リロングウェ )から 北 方向 0 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のリロングウェ保守管理ユニットはカムズ中央病院に併設され、マラウイ中部地域の公立病院から委託を受けて医療機器の保守管理及び修理を実施している。保守管理ユニットはその他プラントイヤ、ゾンバ、ムズにも設置され、それぞれの圏内での病院をカバーしている。作業施設と修理器具および研修施設はEUの援助で整備された。2010年6月まで4年間技術協力プロジェクトが実施された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
医療機器の正しい使用法や日常的な点検方法を各病院の使用者に訓練すると共に、高度な修理ができるように技術者を育成することを目的に配属先は努力を重ねている。技術協力プロジェクトでの専門家による指導の終了後、その影響を定着させ現場でのOJTを継続して強化するために高い技術を持ったボランティアの協力が要請された。また、部品の調達に困難があり、機能的な部品調達方法について支援が必要である。カムズ中央病院の保守管理課に配属されているシニア海外ボランティアが、配属先の業務を一部担当している。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 中部地域の公立病院の医療機器の保守管理及び修理を担当する。  
2. 対象病院および保守管理ユニットの技術者へ技術支援を行う。  
3. 医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導する。  
4. 部品調達方法などに関する助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
簡単な工具、テスター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者3名。34歳~38歳前後 大卒あるいは短大卒 医療機材維持管理課の課長は、ロンドンの大学院を卒業した技術者で20年の経験がある。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:  
・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 論理にもとづいた指導が求められている  
経験理由: 高度な技術が求められている  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	a		

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
概地 気候(サバンナ ) 気温( 10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442 - 10 - D - 03 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 指導科目 工場管理(繊維・衣料)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Textile & Garment)			2	23 / 2
				3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名  
産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2)配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3)任地 ダマスカス 首都( ダマスカス )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問・アドバイスをを行っている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う 2. セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。 3. 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。 4. JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。 5. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
------------------	--	----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・海外勤務経験	業務関連分野 10年以上	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号 ( SL 442 - 10- D - 07 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 服飾 指導科目 デザイン・縫製	● 新規	● 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Garment Technologist	○ 交替	○ 1 年	2	23 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所  
(英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)

3) 任地 アレッポ  
首都( ダマスカス )から 北東 方向 355 Km  
主要都市( アレッポ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、製造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言してきた。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. デザイン指導を行う。  
2. 布地の試験・フィッティングに関し助言する。  
3. 製造過程を指導する。  
4. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。  
また、コスト管理指導や顧客対応に関する助言も望まれている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・学歴 大卒 業務関連分野 10年以上  
・経験 実務経験  
・海外勤務経験  
性別理由:  
学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須  
経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要  
理由: 配属先が示す条件  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ気候) 気温( 5-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 18 日

要請番号( SL 021 - 10- D- 02 )

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 食品加工 指導科目 食品加工	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0210000000019 プロジェクト名 農業普及・流通改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) プレク Leap 国立農業大学 (英語) Prek Leap National School of Agriculture
	3)任地 プノンペン市郊外 首都( プノンペン )から 北 方向 15 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年に農業専門学校として設立、内戦中は閉鎖されたが1984年に再開。2001年より4年制が認可され学士を授与できる大学となった。学長以下常勤スタッフ約170名。農業科学、農業経営、農業普及、食品加工、獣医学、畜産、養殖、園芸、森林学、キノコ栽培などの学部があり、2年制と4年制に分かれている。大学の卒業生は過去20年間に4000名を超えた。食品加工は2003年よりスタートした。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民の8割以上が農業に従事しているカンボジアにおいて、農業分野及び農産物分野における人材育成は重要な課題であるが、内戦により多くの知識層を失い、大学でのカリキュラムや学位取得制度も未発達の状態となっている。当大学へ2004年派遣の初代SVは、調査研究分野で活躍、教師に対する資質向上のアドバイザー役としても大学に貢献した。2代目は、2009年10月に派遣され、主に「(1)食品加工に必要な基礎理論の指導(2)食品加工の実習内容の充実(3)カンボジア産農産物の加工処理による付加価値の検討」に取り組んでおり、食品加工技術の更なる向上に向け大学からSVの継続要請となった。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 食品の加工方法及び検査方法へのアドバイスとデータの収集、整理、解析方法の指導 2. スタッフや学生に対する食品加工の実技指導と必要な器具、機材の選定 3. 教師の資質向上のため、食品加工に係る基礎理論の講義内容に関するアドバイス 4. 農畜産物加工学部設立のための課題掌握と計画へのアドバイス 5. 学生の研究論文に必要な学生インターン制度における受入機関の選定と受入れ交渉の指導		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソーセージ乾燥機、ミンチ機、電動ミキサー、天秤、打栓機、充填包装機、電子レンジ		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 大学での指導者的立場となるため 経歴理由: 大学での実技指導者的立場となるため 理由: 理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 社会経験	業務関連分野 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号 ( SL 445 - 10 - D - 06 )	調査者名: 西井 洋介
-------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 食品加工 (コード 1601 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 食品加工保存			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	23 / 2	
指導科目(英) Food Preservation Processing	3	/				

プログラム番号・名 4450000000005	プロジェクト名 産業人材育成
-------------------------	----------------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education(MONE)
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン女子工芸専門学校 (英語) Trabzon Olgunlasma Institute
	3) 任地 トラブゾン 首都( アンカラ )から 北東 方向 1,300 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トルコの伝統的な手工芸品・食品品の収集・保存と製作技術の伝承・改善を目的として1988年に設立された国立の学校。高校生レベルの生徒への2年間の職業訓練と、専門コースによる成人への訓練を提供している。卒業者は資格を取得し、熟練技術者として企業などに就職する。全校生徒数は689名、教員は56名。また、EUは当地域の雇用促進のためのプロジェクトを展開、同機関へも資金提供を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トラブゾン県が所在する東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。JICAも「東部黒海地域営農改善計画」プロジェクトを実施、同地域の営農改善に取り組んでいる。一方、同地域は日本に似て湿潤な気候で、生産された野菜や果実の保存加工が必要となる。女子工芸専門学校食品・飲料部門では、家庭内食品加工保存としてジャム生産等を取り扱っているが、缶詰生産等も含めた野菜・果実の加工保存技術の改善や新規提案、可能であれば新たな加工食品開発への期待もあり、シニアボランティアの派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 トラブゾン女子工芸専門学校の食品・飲料部の同僚教員に対し、以下の協力を行う。 ・野菜およびフルーツの加工保存技術の改善に協力する。 ・マーケティングの観点から、野菜およびフルーツを利用した加工保存商品の開発についてアドバイスを行う。 ・可能であれば、加工保存方法(缶詰、乾燥保存法、漬物)等についても助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な調理器具(オープン、ガスコンロ、フライヤー等)		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校教員は56名、多くは女性だが、男性も含む。うち、食品・飲料部門は、教員が3名、契約教員が1名。生徒数は77名。全員女性。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 10年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導に必要な経験のため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(日本の東北付近と同様) 気温( -5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442 - 10 - D - 02 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 指導科目 工場管理(食品加工)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Food Industry)			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名  
 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所  
 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)

3) 任地 ダマスカス  
 首都( ダマスカス )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。

2) 期待される具体的業務内容

- 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う
- セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。
- 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。
- JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。
- シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動の側面支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	-----------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	性別理由:
・経験 実務経験		学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須
・海外勤務経験		経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要
		理由: 配属先が示す条件
		理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成22年8月8日

要請番号 ( SL 318 - 10 - D - 01 )

調査者名: 中野直美 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 印刷・製本 (コード 2401 ) 指導科目 オフセット印刷	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Printing and Book Binding 指導科目(英) Printing and Book Binding			1	23 / 1	年 月 から
				2	23 / 2	
	3	/				
プログラム番号・名 3188888888888		プロジェクト名				
その他						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働関係省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF LABOR
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構アートグラフィックセンター (英語) SECAP-GRAPHIC ARTS CENTER
	3) 任地 キト市 首都( )から 北 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業能力開発機構 (SECAP) は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向け向上訓練と技術者養成訓練を中心に行なっている。国内に6の地域センター、18の地方センターおよび16支所をもち、各センターにおいて、2010年8月現在ボランティア3名が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」が実施されている。SECAPの2010年予算は725万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先であるアートグラフィックセンターはSECAP本部に置かれ、長期コース(1300時間)としてオフセット印刷、グラフィックデザイン、マルチメディア、絵画、シルクスクリーン印刷のコースが設けられ、他短期コース(80時間)として美術製本、工業製本がある。2010年8月現在1名のボランティア(製版SV)が活動中である。2009年1月にオフセット印刷機が導入され、同コースの指導内容の充実と同僚指導員および学生の技術力向上を目指すための協力が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚指導員とともにオフセット印刷コースを担当し、学生の指導にあたる。 2. 同僚指導員に対し、オフセット印刷に関する最新の技術を指導する 3. オフセット印刷に関する技術指導(理論、実習、応用)の内容向上のための助言を行なう。 4. 特に2009年1月に新規導入されたMEIDERBERG社製印刷機の保守点検も含めた使用方法について助言を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフセット印刷機2台 (①ROLAND社製FAVORIT DRZSOB ②HEIDERBERG社製PrintmasterGT052-2)	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、40歳代 ボランティア担当アシスタント: 女性、30歳代 同僚指導員: 男性3名、40~50歳代 学生: 男性約190名、20~40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 同僚指導員が実務経験20年以上のため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 10年以上 ・オフセット印刷技術	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( SL 475 - 10 - D - 05 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目 (コード 6051 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 包装 指導科目 加工食品包装	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Packing 指導科目(英) Food Packaging			2	/
				3	/

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省  
(受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT

2) 配属先名 (日本語) エルハドラ食品加工職業訓練センター  
(英語) Vocational Training Centre in Food Processing Industry of El Khadra

3) 任地 チュニス  
首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km  
主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
OPEC資金援助と仏人専門家の技術支援を得て1996年設立の本センターは、在学生及び既に企業に就職した技術者への研修を行っている。技能士(工業メンテナンス・食品加工)と上級技能士(包装・食品加工品質管理・メンテナンス管理)の2つのレベルに5科目のコースがある。生徒数は約500名、教員数は40名でボランティアはいない。2010年度の予算は2000万円で、2009年にISO9001を取得した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2年前に新設した上級技能士レベルの「包装・パッケージング」のトレーニングコースの期間は2.5年(3160時間)で、1クラス20~25名である。授業は内容により3か所に分かれ、90%は本校で実施されるが、実習の大部分は近くにある包装専門企業に委託している。本校へのボランティア派遣実績はないが、同企業へは2名のSVを派遣した。同僚指導員は理論は知っているがパッケージングの実地経験はない。カリキュラムにかかわるアドバイスやパッケージングプロセスの説明などを含め、進んだ高い技術を持つSV派遣による本科目の内容の向上と充実を目指し今回の派遣要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
パッケージング科目の教員に対して、  
1. 現在のコースのカリキュラム内容全般の改良に関して助言を行う。  
2. 同僚教員が不得手の分野である、実際のパッケージングプロセス(特に缶・ビン・紙)に関する指導内容に関して助言する。  
3. 実習を委託している国営企業の担当者との調整やその他同僚教員のレベル向上に向けての指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
実習は近隣の企業において行っているため機材はない。但し、プラスチックパッケージングの実習のみは140キロ離れたスウス市にある分校で行っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
センター長は女性40歳代、指導対象同僚は4名でエンジニアレベル(大学入学資格に5年程度の大学教育を受けて、フランスで短期間の研修を受けている者もいる)。年齢は35歳前後で、男性2名と女性2名。

5) 業務使用言語  
● フランス語  
( )  
○ 英語  
( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 業務内容および配属先の要望による  
理由:  
理由:

・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温( 5~40 度C℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442-10-D-01)

調査者名:井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 工場管理(エンジニア)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Factory Management (Engineer)	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所  
(英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)

3) 任地 ダマスカス  
首都( ダマスカス )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。

2) 期待される具体的業務内容

- 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う。
- セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。
- 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。
- JPS(日本的生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。
- シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動の側面支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 業務関連分野 10年以上  
・経験 実務経験  
・海外勤務経験

性別理由:  
学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須  
経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要  
理由: 配属先が示す条件  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号( SL 442 - 10- D - 06 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 指導科目 総合品質管理	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Total Quality Management(TQM)	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 2
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名  
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都( ダマスカス )から 北東 方向 355 Km 主要都市( アレッポ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を旨しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。また品質管理の分野では活発なセミナー・講義活動が展開されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. TQM (Total Quality Management) に関するC/Pの講師研修/TOTを行う。 2. セミナー、ワークショップを通じた品質管理の概念を普及させる。 3. 工場訪問を通じた、民間企業に対するTQMへ助言する。 4. 国別研修「総合経営管理」帰国研修生の改善活動を側面的に支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
------------------	---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験 ・海外勤務経験	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号 ( SL 442 - 10 - D - 09 )

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 供給連鎖管理			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Supply Chain Management (SCM)	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名  
産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都( ダマスカス )から 北東 方向 355 Km 主要都市( アレッポ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鋳造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 供給連鎖管理 (Supply Chain Management) 1. ACI関係者と協働で研修事業を開催し、アレッポ産業界の供給連鎖管理(SCM)理解を深める。 2. ACI会員企業の数社を訪問、モデル事業として、SCMの導入にかかる指導・助言を行う。 3. ACIでの活動について週ベースで報告書を作成し、関係者と情報共有を図る。 4. シリア国別研修「総合経営管理」の帰国研修員の改善活動の側面支援・指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
------------------	---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・海外勤務経験	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

要請番号( SL 060 - 10- D - 10 )

調査者名:小澤重久

国名	職種/指導科目 (コード 6301 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 代替エネルギー 指導科目 太陽光	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Solar Energy			2	/
				3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 0600000000030 プロジェクト名  
 都市環境問題対策プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology
	2)配属先名 (日本語) 国立科学技術院 (英語) National Academy of Science Technology
	3)任地 ライトプール 首都( カトマンズ )から 南 方向 4 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立科学技術院は、ネパールにおける科学技術に関する専門調査研究機関で、研究成果を政府の関係機関を通じて実施することを目的に設立されている。国際機関とも協力しながら、先端技術のネパールへの導入にむけ調査研究、技術指導を行っている。近年、地球温暖化対策が求められるなかネパールではヒマラヤの氷河湖問題などに直面し、自然エネルギーの開発、利用に向けた研究開発に力を入れてきている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールは、水力を利用して発電を行っているが、乾季と雨季に分かれた気候で、乾季の半年間ほとんどは雨が降らない。そのため、乾季の間を水力発電に代わるソーラー発電に力を入れている。ただ、その取り組みは開始されたばかりで、総合的な自然エネルギー対策の検討に向けた政策を整理する段階である。SVは、そのような政策形成への参加とともに、すでに開始されているソーラーパワーの維持管理やその普及のためのシステム作りなど配属先への技術移転が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 技術院が所有する4. 42Kwソーラー設備のバックアップシステムづくりの支援 2. 技術院が一般に指導する既存のソーラーパワーのバックアップシステムづくり 3. 既存のソーラーパワーの機能向上のためのチェックシステムづくり 4. 関係技術者のトレーニングの企画・支援  ※上記4点を中心に技術院の技術者に対するアドバイス、とりわけ配電システム作成への支援、維持管理システムづくりや新しいソーラー技術の紹介等が期待される。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, Pyranometer, Oscilloscope, Solar panel, Lux meter, Multimeter		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4名の同僚研究者は40代~50代博士および修士課程修了者	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由  性別理由: 学歴理由: CPの同程度の学歴が必要な為 経験理由: 実際の実務指導が求められるため 理由: 理由:		

資格条件	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上	性別理由: 学歴理由: CPの同程度の学歴が必要な為 経験理由: 実際の実務指導が求められるため 理由: 理由:
------	-------------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位) 雷気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号( SL 315 - 10- D- 05 )

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 代替エネルギー (コード 6301 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 バイオ燃料			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Alternative Energy			2	23 / 2	
指導科目(英) Biological Energy	3	/				

プログラム番号・名 3150000000011 プロジェクト名  
 その他(生態系保全)

1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局  
 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca

3) 任地 バジェ・デル・カウカ県パルミラ市  
 首都( ボゴタ市 )から 南西 方向 511 Km  
 主要都市( カリ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1948年設立。全国に110以上の訓練センターあり。様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応。分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局のバイオテクノロジー産業センター所属となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、環境保全のためのバイオ燃料生成技術の指導も行われている。これまでに、使用済食用油を原料とした、教材用のバイオディーゼル生成装置を作成し、現在、廃棄植物を原料としたアルコール燃料生成装置を製作している。今後、一般廃棄物(第3世代)を原料とした燃料アルコール生成装置の製作を計画しているが、専門知識を持った人材がおらず、JICAボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
 様々な専門を持つ教官開発チームの一員となり、以下の活動を行なう。業務は英語で行なうことも可能。  
 1. 生ゴミ、有機物、プラスチックなどの一般ゴミを原料とした、アルコール燃料の生成過程を教官・学生に教授する。  
 2. 上記1. の過程に基づいた教材用生成装置の設計、製作、設置について教官や学生に助言する。  
 3. これまでに作成された、教材用バイオ燃料生成装置の改良について助言する。  
 4. この他、配属先が実施する関連業務を側面支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 一般的事務機器及び配属先の各設備、器具等。CNC等の設計ソフト。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発チームの教官は、オートメーションシステム、電子、装置設計、化学などの専門性を持った教官で構成される(30~40歳代)。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 大卒	業務関連分野 5年以上	性別理由:
・経験 実務経験		学歴理由: 同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要
		経験理由: 教官の知識レベルが高いため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯 ) 気温( 15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号( SL 045 - 10- D- 09 )

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 3803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 回転機器振動管理技術			2	23 / 2
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Vibration Control for Rotating Equipment			3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 0450000000013 プロジェクト名  
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant #4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国の電力需要の70%、ウランバートル市の熱エネルギー需要の65%を担っているモンゴル最大の火力発電所である。旧ソ連による設計・建設で1983年に運転が開始された。旧ソ連崩壊以降、日本政府の無償、有償の援助による機材供与が行われている。従業員は約1,400名。年間予算は約3.8億円。JICA専門家派遣の後、これまで延べ15人のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は2名が指導中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 供給信頼性の向上のため、1997年から日本の有償資金協力で二期にわたり大規模な設備の改修が行われた。これと並行して専門家・シニア海外ボランティアが派遣され、発電所の経営管理、保守管理、溶接技術、環境管理等多岐にわたる分野で技術の指導・助言を行ってきた。現在は、3名のシニア海外ボランティアが資機材調達、経営管理改善、非破壊検査の分野で指導・助言を行っている。今回、運転開始後25年が経過し、タービン発電機をはじめ、多くの回転機器の振動が増加傾向にあることから、回転機器の振動を適切に管理する保守技術を向上させ安定運転を図ることを指導できるシニア海外ボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 回転機器の振動管理(バランス、アライメント等)について理論と実技指導を行う。  
 2. 回転機器において運転上発生する問題点を改善する方法を指導する。  
 3. 現状の問題点を抽出し、関係スタッフの回転機器振動管理技術の向上を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ロシア製振動測定器 型式: Kvarzt 1台、 型式: Agat 1台  
 中国製振動測定器 型式: Sending 2台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門 2名(男性、40代)、タービン部門 1名(男性、40代、回転機器振動管理担当)、技術部門 1名(男性、代、回転機器振動管理担当)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:  
 ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 指導・助言に必要  
 経験理由: 指導・助言に必要  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

要請番号 ( SL 045 - 10 - D - 10 )

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目 (コード 3803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 電力	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 タービン制御技術			2	23 / 2
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Turbine Control System			3	/

プログラム番号・名 0450000000013      プロジェクト名  
 ウランバートル市の都市機能強化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 鉱物資源・エネルギー省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Mineral and Energy

2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所  
 (英語) Thermal Power Plant #4 Company

3) 任地 ウランバートル  
 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同配属先は1983年に旧ソ連により設計・建設されたモンゴル国最大の熱供給火力発電所で、国の電力需要の70%、首都の暖房用温水の65%を供給している。従業員は約1,400名、年間予算は約3.8億円。旧ソ連邦崩壊以降、日本の無償・有償資金協力、専門家派遣等の支援が行なわれたほか、過去に延べ15名のシニア海外ボランティアが派遣され、現在は2名(経営管理改善、非破壊検査)が指導中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 現在使用しているタービンは1980年代に製造された旧ソ連製で、アナログリレー方式で制御を行っている。また、制御システムは陳腐化・老朽化していることから追従が悪く、誤動作やヒューマンエラーの原因となっており、2009年には5回緊急停止するなどタービンの寿命にも大きな影響を与えている。担当エンジニアは、タービンの制御や保守を独自で行うための経験が不足していることから、今回のシニア海外ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. タービンの制御保守技術に関する理論的、実践的な指導・助言を行う。  
 2. 現在直面しているタービン制御システムの問題点を改善する助言を行う。  
 3. タービンの制御に関する現状解析を行い、将来の改善計画の提案を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 蒸気タービン(油圧式ガバナー方式3機、遠心式ガバナー3機、ともに旧ソ連製)、執務室、事務机、電話、ファックス、コンピュータ、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンテナンスエンジニア、男性、50歳代、大卒 技術対策エンジニア、男性、50歳代、大卒	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--------------------------------------	--

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・経験      実務経験      10年以上  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 長年の知識と経験は不可欠  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無    ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性 ) 気温( -30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

